

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和2年6月17日

作成者：落海 武 (代表)

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋いきいき塾	
事業名	日時 (期間), 場所
パソコンプラザ	2019年 4/23 5/21、6/18、7/16、8/20、 9/17、10/15、12/17、 2020年 1/21 リードあしや、
内容 (実績) *実施したことを具体的に	受益者数
パソコンに関し、一般市民、会員を問わず参加しての勉強会。(毎月開催) パソコンは個人差があるため、自分の知りたいこと、覚えたいことを、 集まった人達でお互いに教え合い、勉強する場 (=プラザ) (内容：パソコンの操作、ワード、エクセル、Eメール、インターネット、 デジカメ、ムービー、PCで音楽演奏) その成果として、毎年秋に、写真をパソコンに取り組み、画像を変化させ、 音楽 (BGM) を組み合わせたムービー作品展を、公開で実施している。	(25) 人
	参加者数
	(56) 人
成果 (社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
シニアの生活を元気に (脳の活性化、ボケ防止等)、かつ有意義に過ごすため、 パソコンの利用した様々なテーマとニーズがある。 それら応えるべく、会員並びに市内のシニアの方々を対象にパソコン利用の 能力アップの場を提供する。それは、地域の活性化に資すると考える。	
今後の展望 (どのように継続、発展するか)	
当団体は、シニアを対象に、平成17年に創設し、15年継続してきた。 同様な趣旨で創設した西宮の団体 (パソコンを弾く研究会) と、7年前より連携して活動をしてきたが、同団体が昨年より、その名称を“西宮いきいき塾”と変え、新たな取組みを開始した。 今後一層の連携を図り、シニアの豊かな人生の一助として、サポートしていきたい	